

野沢温泉の中心にある商店街、大湯通りをぶらぶら歩いていくとハウスサンアントンがあります。その外観は典型的なオーストリアの村の建物で（ハウスサンアントンの名もここからきています）、ホテル、ジャム工場、レストラン、カフェが一緒になっています。

ホテルの客室は全部で 13 部屋。素晴らしい内装は居心地の良い雰囲気とモダンな特徴を併せ持ち、ヨーロッパの山小屋に似ています。ここに泊まらないとしてもレストランのディナーは味わう価値があります。ここでは、スキーの元チャンピオンでありリッツカールトン大阪の「ラベ」で修業した片桐健策氏が、新鮮な地元食材と厳選した輸入食材を使ってフランス料理に日本の伝統的料理法を組み合わせたクリエイティブな料理を供しています。特におすすめコースには、野沢温泉のノスタルジックな魅力と日本の大都市のモダンな雰囲気が融合されています。一方、居心地の良いカフェもあるジャムファクトリーはちょっと休憩するのにぴったりです。軽く何かを食べたいときは、長野名物のお焼きを食べてみましょう。野沢温泉では、発酵させた小麦粉生地で作った皮の中に地元で栽培されている人気の葉物野菜、野沢菜などの野菜を混ぜたジューシーな具を入れます。そのほかにもいろいろなパン、地元の果物で作ったアイスクリーム、様々な種類のコーヒーなどがあります。無添加の美味しい手作りジャムや季節のジュースの試食品が試食テーブルいっぱい載っていますから遠慮しないで試してみましょう。お土産にぴったりのものや自分の朝食メニューに加えたいものを取り揃えられていますから、手ぶらでお店を出ることは間違いなくないでしょう。